



平成 17 年 7 月 11 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 テ イ ツ ー  
代表者の役職名 代表取締役社長 大橋 康宏  
( J A S D A Q ・ コード 7 6 1 0 )  
問い合わせ先 執行役員経営企画部長 片山 靖浩  
電 話 番 号 0 3 - 5 4 0 8 - 5 5 4 2 ( 代 表 )

## 平成 18 年 2 月期 6 月度の概況についてのお知らせ

平成 18 年 2 月期 6 月度の概況について別紙のとおり集計ができましたのでお知らせいたします。  
なお、当社は投資家をはじめ利害関係者の方々に対し、企業情報を迅速かつ正確に理解していただくため、下記のとおり月次売上高情報およびその他の開示情報を当社インターネットホームページ上で開示しております。

### 記

- 1 . 開 示 情 報 毎月の概況（月次売上高等）業務提携に関するお知らせなど公表したすべての開示情報
- 2 . 使 用 媒 体 当社インターネットホームページ（<http://www.tay2.co.jp>）

以 上

株式会社ティーツー 2006年2月期 6月度概況

6月度営業概況

6月度は、新品ビデオ・DVD、新品CDが人気タイトルの発売もあり好調であったほか、中古ゲーム、中古ビデオ・DVDなども好調に推移しました。加えて、アイ・カフェについても新店の売上高に加えて既存店の売上高も増加しており、ティーツー単体売上高は前年同月比 14.5%増の2,027百万円となりました。

古本市場事業の既存店売上高につきましては、「DRAGON BALL DVD-BOX DRAGON BOX GT 編」、「Mr.インクレディブル」のヒットにより新品ビデオ・DVDの売上が大きく拡大したほか、「ゆず」のベストアルバムのヒットにより新品CDも好調でありました。また、中古ゲーム、中古ビデオ・DVDなども順調に推移しており、古本市場事業の既存店売上高は対前年同月比 11.6%増となりました。

アイ・カフェ事業につきましては、季節に合わせた新メニュー、新サービスを導入するなど顧客満足度の向上に注力いたしました。加えて、1周年キャンペーンを始めとする各種販促キャンペーンの効果も現れてきており、アイ・カフェ事業の既存店売上高は対前年同月比 15.8%増となりました。

E C事業につきましては、「ユーブック楽天市場店」が楽天市場の2005年6月度第3週 おもちゃ・ホビー・ゲームジャンルで「ショップ・オブ・ザ・ウィーク」を受賞するなど、を始めとする各種販売チャネルの強化に努めたことなどからE C売上が大きく拡大し、E C事業全体の売上高は対前年同月比 63.5%増となりました。

1. 単体売上高速報

(百万円)

	3月	4月	5月	1Q	6月	7月	8月	2Q	上半期	
売上高	2,512	2,338	2,165	7,016	2,027					
対前年同月増減率	0.7%	11.1%	-0.1%	3.7%	14.5%					
	9月	10月	11月	3Q	12月	1月	2月	4Q	下半期	年度累計
売上高										
対前年同月増減率										

2. 事業セグメント別既存店売上高速報 (対前年同月増減率)

	3月	4月	5月	1Q	6月	7月	8月	2Q	上半期	
古本市場事業	-5.5%	7.8%	-4.3%	-1.0%	11.6%					
アイ・カフェ事業	28.1%	65.3%	25.1%	37.7%	15.8%					
E C事業	-7.1%	10.0%	24.5%	7.4%	63.5%					
	9月	10月	11月	3Q	12月	1月	2月	4Q	下半期	年度累計
古本市場事業										
アイ・カフェ事業										
E C事業										

- (注) ・今期より、事業セグメント別に既存店売上高速報 (対前年同月増減率) を発表しております。ここには連結対象子会社の売上高も含まれているため、1.の単体売上高の対前年同月増減率とは連動いたしません。
- ・古本市場事業は、(株)ティーツーの運営する古本市場直営店と連結対象子会社の(株)ブック・スクウェア中部運営の各直営店の合計値であります。
  - ・アイ・カフェ事業は、(株)ティーツーおよび連結対象子会社の(株)アイ・カフェ運営の直営店の合計値であります。
  - ・E C事業は、連結対象子会社の(株)ユーブックの売上高の対前年同月増減率を記載しております。
  - ・既存店は、開店後 13ヶ月目からを既存店舗と定義しております。

### 3. 出退店の状況

	05/5 末店舗数	出店数	退店数	05/6 末店舗数
古本市場事業	114	0	0	114
（古本市場直営店）	75	0	0	75
（古本市場業務提携・FC店）	34	0	0	34
（ブック・スクウェア）	5	0	0	5
アイ・カフェ事業	18	1	0	19
（直営店）	10	1	0	11
（FC店）	8	0	0	8
合計	132	1	0	133

（注）今期より、店舗の分類を、古本市場事業、アイ・カフェ事業別に分類して表示しております。

また、従来のセミパッケージ店舗については、古本市場業務提携・FC店に含めて表示しております。

（注）売上高は、公表日までのデータに基づいた速報ベースであり、修正される可能性があります。

また、監査法人による会計監査は受けておりません。